



南城市庁舎等複合施設を視察しました。

南城市庁舎等複合施設



南城市庁舎複合施設には、南城市役所・保健センター・社会福祉協議会、バスターミナルが整備されています。

コンセプト

市民にやさしい便利な庁舎づくり

屋根付きの車いす使用者駐車場、多機能トイレ、授乳室などを設置。社会福祉協議会やバスターミナル等を併設。

市民が集う地域に根ざした庁舎づくり

大会議室や保健センターを隣接、屋根のあるテラスやイベント広場を市民に開放することで様々な交流イベントが可能。

市民の打ち合わせ、交流・学びの場として利用可能な協働スペース、共有スペース、来庁者や地域の方が気軽に立ち寄り交流できるレストランを配置。

防災の拠点となる安全・安心な庁舎づくり

災害時の防災拠点として整備し、免震構造を採用。

環境に配慮した庁舎づくり

LED照明や、屋根面雨水をトイレ洗浄水利用等、水資源の有効活用。

10月24日に複合庁舎として最近整備された、南城市庁舎の視察を行いました。

南城市の用地選定や庁舎建設の検討体制、場所や面積の算定基準、庁舎建設に必要な面積の算定方法や、用地選定の過程について、説明を受けた後意見交換を行いました。

南城市では、新庁舎を中心とした街づくりの一環として、コミュニティバスを運用し、市民の利便性確保の仕組みを構築していました。

コミュニティバス等の導入によりアクセスを補完する事で、基幹バス路線に限定されることなく、広い視野で用地選定を行う事ができるという、良い例として、今後も運営状況等を町としても注視していきます。



第2回 金武町複合庁舎(仮称) 用地検討委員会を開催しました。

10月28日に行われた委員会



【会議の内容】 ・大きな町有地から複数地域を候補地として選定。

・最終的な候補地選定に向けた選定基準案について検討。

・選定基準案に基づいて複数候補地を検討。

・次回以降の委員会でも、改めて選定基準案と複数候補地について検討予定。

主な発言内容

●用地選定は、将来の金武町の拠点を決めるという極めて重要なものであるため、多数決ではなく、委員全員の一致で意思決定したい。

●駐車場用地を十分に確保する必要がある。来庁者の増加や身障者用駐車場に必要なスペースを見込んだ上で、用地選定の段階から必要面積をしっかりと検討する必要がある。



▲歩行が困難な方のための駐車スペース

●身体の不自由な方や子供連れの方に優しく使いやすい多機能トイレや、トランスジェンダーの方に配慮した「みんなのトイレ」等、あらゆる利用形態を考慮して必要面積を算出すべき。

図1 多機能トイレの例



出典:施設マニュアル

●選定基準や同基準に基づく候補地の検討については、丁寧に行う必要がある。